**第169回ペン川柳5月（麦）**

**日時＝平成３０年５月２５日(金)**

**（\*印は今月の互選句、\*は最優秀句）**

**１.「麦とろに地酒ときちゃぁ堪らねえ」安兵衛**（山縣）**→　得点＝　０**

地酒のアテなら麦とろが似合うと作者は舌なめずりですが、麦とろでなくても何でもいいんです。飲めて酔えれば……

**\*２．「風痛しでも乾杯は生麦酒」明迷**（八木）**→　得点＝　３**

ビールと痛風の相関関係を示しながら詠みました。ビール好きの作者は痛風予備軍を覚悟しているのでしょうね。既に体形はそれを暗示しています。

**３．「麦踏みの季節もずれて雪を踏む」損得**（細谷）**→　得点＝　選外**

世話人の手違いで先駆に間に合わず、止む無く選外となりました。作者に謹んでお詫びします。近年の異常気象によって、俳句の季語が役に立たなくなったとか。作者は今こそ季語の要らない川柳を詠むべしと言っているとかいないとか。

**４．「疎開中麦わら草履が靴に化け」醉雅**（西川）**→　得点＝　０**

　とても革靴なんて手に入らなかった戦時中、みんな草履を履いて過ごしたんです。子供は裸足でしたよね。

**５．「麦か芋？いやこちとらは八海山」安兵衛**（山縣）**→　得点＝　０点**

元句は「麦芋（？）」でしたが添削されました。作者の希望は焼酎ではなく日本酒だと言いたい訳ですね。

**６．「時代だね貧乏人は麦を飲め」損得**（細谷）**→　得点＝　選外**

世話人の手違いで先駆に間に合わず、止む無く選外となりました。作者に謹んでお詫びします。かつて池田首相は「貧乏人は麦を食え」と言って物議をかもしましたが、最近は安くなったビールを奨励しているとか……

**\*７．「麦へらし芋とブドウで達者だよ」零門**（松谷）**→　得点＝　２点**

　　健康志向の作者は、出来るだけビールは避けて、その代わり焼酎と葡萄酒で酔いたいのです。「そうすればいくら飲んでも達者に長生きできると！」。でも、問題なのは酒の種類ではなく飲む量なんですよね。

**\*８．「麦を食え！先見の明あり池田さん」求々**（浜田）**→　得点＝　２点**

　　その昔総理大臣に就任した池田勇人さんが言いましたね！　大蔵官僚から政界入りし国民所得の倍増計画を図り、日本を東京オリンピックの招致に導くほどの経済大国にした人です。麦を食えと言ったのは、自らの学生時代の難病を克服した経験に基づくものであったとも言われていますが……

**９．「古郷（ふるさと）で麦畑に消え甘いキス」井波**（稲宮）**→　得点＝　０点**

『夕空晴れて 秋風吹き……』で始まる1888年（明治21年）刊行の『明治唱　　　　　　歌』で発表された『故郷の空』（原曲はスコットランド民謡）を汚すような行為はしていないとこの川柳作者が強く抗弁したために要らぬ疑惑を招きました。

**１０．「豆抱いて麦と別れたビール党」火酒**（三春）**→　得点＝　１点**

抱いた豆はえんどう豆なんです。「抱いて」に騙された御仁も居たようですが、作者の意図は、作者自身が最近麦（ビール）と決別して第三のビール（原料はえんどう豆、トウモロコシ）にご執心なことを表現したかったのです。

**１１．「ライ麦の香りくすぐるカナディアン」晃二**（安藤）**→　得点＝　１点**

　前出第９句と同じ、「夕空晴れて 秋風吹き……」で始まる『故郷の空』（1888年）の原曲はスコットランド民謡『**Comin Thro' The Rye**（ライ麦畑で出逢ったら）』だが、アルコール（安酒）好きのこの句の作者はライ麦で作ったカナディアン・ウイスキーに思いを馳せている。

**\*１２．「麦か芋何時まで続くこの勝負」だし**（大野）**→　得点＝　３点**

おなじみの焼酎談義です。決して決着は付かないでしょうね。因みに、世話人の好みは芋なんですが……

**１３．「恋は恥ゴッホは描く麦畑」晃二**（安藤）　→　**得点＝　０点**

ゴッホが描く麦畑は良く解るんですが「恋は恥」というのが世話人には良く解りませんでした！　最近作者が色恋で失敗したとの風聞は聞いています。

**１４．「麦の酒今じゃ米から造るよし」だし**（大野）　→　**得点＝　１点**

最近では、麦の酒、つまりビールは米から造れるそうですが、世話人は知りませんでした。いずれにせよ川柳になっていませんね。

**１５．「麦ごはん昔プアーが今ダイエット」零門**（松谷）　→　**得点＝　２点**

元句では下五が**「節食」**でしたが解り難いので「ダイエット」に添削されました。麦飯は貧乏人の食べるものだった過去に対して、飽食の最近ではダイエット食として推奨されているとか。

**１６．「麦わら帽カシニョール風にすまし顔」井波**（稲宮）　→　**得点＝　０点**

この句の作者は、少し大きめのつばの付いた帽子をかぶった楚々とした美人画で有名な画家カシニョールの絵を思い出しながら “すまし顔で詠んだ“句です。

**１７．「麦秋の君の心に振る小雨」酔深**（平尾）　→　**得点＝　０点**

この句の作者には似合わない川柳らしからぬ俳句のような趣の句です。作者の言う「君」って誰でしょう？　この作者、最近何を考えているのやら！

**１８．「麦飯で鯛釣ったのに冷飯喰い」火酒**（三春）　→　**得点＝　１点**

鯛釣りの餌は麦飯で作ったのです。釣れた鯛で豪華な食事と思ったのに、ご飯は冷たかったと嘆いています。本当はもっと深い意味があるのかもしれません。「ご飯に熱いお茶をかけて鯛をおかずに」…よだれが出そうです。

**１９．「卵かけ麦とろ飯で歯は要らず」酔深**（平尾）　→　**得点＝　２点**

　ご飯にお茶をかけたり、味噌汁をぶっ掛けたりして流し込むように食べていれば、歯なしでも、入れ歯を外しても大丈夫なんです。歯は要りませんけど胃には悪いですよ！

**２０．「麦飯は今出世してアマゾンで」醉雅**（西川）　→　**得点＝　１点**

元句の中七は「今昇華して」でしたが、ちょっと仰々しいので添削されました。世話人は知りませんでしたが、最近はアマゾンで麦飯が購入できるんですね。（アマゾンが出世かどうか別として！）

**２１.「麦踏で都会っ子戸惑いたたら踏む」不言**（岩崎）　→　**得点＝　２点**

　作者ならではの言葉選びです。今どきの都会っ子は「たたら踏む」の意味が解りません。「空足を踏む」と同義で「足が空（くう）を踏む」ことです。

**２２.「麦畑プレハブ長屋に攻め込まれ」求々**（浜田）　→　**得点＝　２点**

　　元句の上五は**「麦秋（ばくしゅう）は」**でしたが、仰々しい？ので添削されました。麦畑に宅地造成でプレハブの家が建てられていく様を詠みました。

**２３.「麦酒なら冷やして飲みたいパブにても」不言**（岩崎）→　**得点＝　０点**

　　麦酒とは麦をかもした酒、つまりビールですから、冷やして飲みたいものです。海外のパブでは、うっかりすると冷やしてないビールを出されることがありました。ビールを温めて飲む風習も！

**\*２４.「麦飲んで米を食うからなるメタボ」明迷**（八木）　→　**得点＝　４点**

　ダントツの最高得点を得た句です。ビール飲みのご本人が最近奥様に言われたことをそのまま詠んだというのが真実です。

今月の優秀句は**\***印、その内の赤印**\***は最優秀句。

出席：**平尾**（酔深）、**松谷**（零門）、**稲宮**（井波）、**浜田**（我々好）、**三春**（火酒）、　　←　５人

欠席投句：**岩崎**（不言）、**安藤**（晃二）、**西川**（酔雅）、**山縣**（安兵衛）、**大野**（だし）、**細谷**（損得）、**八木**（明迷）　　←　７人

次回は６月２２日（金）、お題「踏む」での勉強会です。